

指定演題プログラム

指定演題 座長一覽

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
総会長講演	患者を救う！適切な輸血・細胞治療	吉岡 章	前奈良県立医科大学学長・名誉教授	1	PL	第1会場	5月12日 13:20~13:50
特別講演	超小型衛星が紡ぐ未来の宇宙と地球	宮田 茂樹	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	SL	第1会場	5月11日 11:00~12:00
International Sessions: Plenary session	Six important questions without clear answers facing clinicians transfusing trauma patients with major haemorrhage	藤田 浩 宮田 茂樹	東京都立墨東病院輸血科 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	ISP	第1会場	5月12日 9:00~10:00
International Sessions: Symposium	Recent evidence and real clinical practices for the treatment of patients with massive bleeding	岡崎 仁 松本 雅則 Alexandre Mignon Michael Reade	東京大学医学部附属病院輸血部 奈良県立医科大学輸血部・血液内科 Université de Paris, Hôpital Bichat, France University of Queensland, Australia	3	ISS1-1~ ISS1-3	第1会場	5月12日 10:00~12:00
	How do we translate evidence to our real clinical practices for the treatment of patients with post-partum hemorrhage	松下 正 松永 茂剛	名古屋大学医学部附属病院輸血部 埼玉医科大学総合医療センター産婦人科	2	ISS2-1~ ISS2-2	第1会場	5月12日 13:50~15:20
教育講演	人の試料や情報の取扱いに関する法令・指針の最近の話題	末岡榮三朗	佐賀大学医学部検査部	1	EL1	第2会場	5月11日 11:10~11:40
	日赤における血液型の遺伝子検査	谷 慶彦	大阪府赤十字血液センター	1	EL2	第2会場	5月11日 13:20~13:50
	在宅輸血の実際	紀野 修一	日本赤十字社北海道ブロック血液センター	1	EL3	第3会場	5月11日 11:10~11:40
	後天性 TTP は血漿交換無しで治療が可能か？	上田 恭典	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院血液内科・血液治療センター	1	EL4	第3会場	5月11日 13:20~13:50
	MSC と CAR-T 治療による造血血幹細胞移植の変化	池田 和彦	福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座	1	EL5	第3会場	5月12日 11:10~11:40
	緊急輸血・大量輸血における看護師の役割	松本 真弓	社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院血液病センター	1	EL6	第4会場	5月12日 11:10~11:40
	新興再興感染症と血液製剤の安全性	岡田 義昭	埼玉医科大学病院輸血・細胞移植部	1	EL7	第1会場	5月13日 9:20~9:50
台湾輸血学会合同シンポジウム	Toward a new understanding and practice of transfusion medicine.	Tzong-Shi Chiueh 長井 一浩	Department of Laboratory Medicine, Linkou Chang Gung Memorial Hospital/ Ministry of Education/President, Taiwan Society of Blood Transfusion 長崎大学病院細胞療法部	5	US-1~ US-5	第1会場	5月11日 14:00~15:30

2名以上の座長があるセッションは座長氏名を五十音順で記載しています

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
シンポジウム	ヘモビジュランス	岡崎 仁	東京大学医学部附属病院輸血部	2	S1-1～ S1-2	第1会場	5月10日 18:10～18:50
	僻地・離島(小規模医療機関)での輸血医療	田中 朝志 長井 一浩	東京医科大学八王子医療センター輸血部 長崎大学病院細胞療法部	5	S2-1～ S2-5	第1会場	5月11日 9:00～11:00
	アフレーシスナースたちの実経験に基づく看護	池田 和彦 村田真由美	福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 倉敷中央病院看護部	6	S3-1～ S3-6	第3会場	5月11日 9:00～11:00
	学会認定・臨床輸血看護師たちの教育活動	小林 祥一 菅原 美穂	埼玉医科大学国際医療センター 千葉市立青葉病院	4	S4-1～ S4-4	第3会場	5月11日 14:00～15:30
	日本再生医療学会合同「最近の遺伝子細胞治療の動向」	佐藤 正人 田野崎隆二 長村登紀子	東海大学医学部外科学系整形外科学 慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター 東京大学医学部研究所附属病院セプロセッシング・輸血部	4	S5-1～ S5-4	第4会場	5月11日 13:30～15:30
	分子標的治療薬抗CD47の輸血検査への影響	奥田 誠	東邦大学医療センター大森病院輸血部	2	S6-1～ S6-2	第2会場	5月12日 9:00～10:00
	臨床検査技師によるタスクシフト・シェアについて	清川 知子	大阪大学医学部附属病院輸血部	2	S7-1～ S7-2	第2会場	5月12日 10:40～11:40
	新規血液製剤	佐藤 智彦 平 力造	東京慈恵会医科大学附属病院輸血・細胞治療部 日本赤十字社血液事業本部	3	S8-1～ S8-3	第3会場	5月12日 15:30～17:30
	日本組織適合性学会合同「輸血細胞治療と組織適合検査」	杉本 達哉 藤原 孝記	東海大学医学部附属病院輸血部 帝京大学医学部附属病院輸血部	3	S9-1～ S9-3	第6会場	5月12日 14:00～15:30
	輸血部門は止血治療にどう関わるのか?	玉井 佳子 山本 晃士	弘前大学大学院医学研究科輸血・再生医療講座 埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞医療部	5	S10-1～ S10-5	第3会場	5月13日 13:20～15:20
	合同輸血療法委員会小委員会「合同輸血療法委員会と学会の更なる連携」	河野 武弘 牧野 茂義	大阪医科薬科大学病院輸血室 東京都赤十字血液センター	4	S11-1～ S11-4	第6会場	5月13日 9:00～10:30
共催シンポジウム	小児輸血の臨床	梶原 道子 北澤 淳一	東京医科歯科大学病院輸血・細胞治療センター 青森県立中央病院臨床検査部・ゲノム医療部	3	SS1-1～ SS1-3	第4会場	5月11日 9:00～11:00
	CAR-T細胞療法の現状(日欧)と今後の血液がん以外の細胞療法の展望	長村登紀子 新井 康之	東京大学医学部研究所附属病院セプロセッシング・輸血部 京都大学医学部附属病院細胞療法センター	5	SS2-1～ SS2-5	第1会場	5月12日 15:30～17:30
	再生不良性貧血治療の最新の話	森 毅彦 高橋 義行	東京医科歯科大学医学部血液内科 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学	2	SS3-1～ SS3-2	第1会場	5月13日 8:00～9:15
	赤血球製剤の有効期間延長と血小板製剤への細菌スクリーニング導入	佐竹 正博 松下 正	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所 名古屋大学医学部附属病院輸血部	4	SS4-1～ SS4-4	第1会場	5月13日 10:00～12:00
	Presidential special symposium「The function of von Willebrand factor for hemostasis, thrombosis, and thrombotic thrombocytopenic purpura」	半田 誠 宮田 茂樹	北里大学北里研究所病院内科 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	3	SS5-1～ SS5-3	第1会場	5月13日 13:20～15:20
パネルディスカッション	輸血検査の精度管理・精度保証	日高 陽子 福吉 葉子	東邦大学医療センター大森病院輸血部 熊本大学病院輸血・細胞治療部	3	PD1-1～ PD1-3	第2会場	5月11日 9:00～10:30
	輸血検査症例検討会	奥田 誠 名倉 豊	東邦大学医療センター大森病院輸血部 東京大学医学部附属病院輸血部	5	PD2-1～ PD2-5	第2会場	5月11日 14:00～15:30
	若手の登竜門	小嶋 俊介 本田 昌樹	信州大学医学部附属病院輸血部 青森市民病院臨床検査部	4	PD3-1～ PD3-4	第2会場	5月12日 15:30～17:00
	インシデント事例から学ぶ輸血看護の取り組み	梅木 智美 小見山貴代美	雪の聖母会聖マリア病院病棟管理室 JA 愛知厚生連豊田厚生病院看護部	4	PD4-1～ PD4-4	第4会場	5月13日 13:20～14:50

2名以上の座長があるセッションは座長氏名を五十音順に記載しています
※共催シンポジウムは除く

指定演題
プログラム

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
サテライトセミナー	病院情報システム小委員会・患者安全ガイド策定チーム・トレーサビリティチーム・マスタ標準化作業部会 「病院情報システム(Web 発注を含む)」	大谷 慎一 紀野 修一	北里大学医学部輸血・細胞移植学 日本赤十字社北海道ブロック血液センター	5	ST1-1～ ST1-5	第5会場	5月12日 9:00～11:00
	日本造血・免疫療法学会/JCCLS, 日本検査血液学会/サイトメトリー学会 「フローサイトメトリーによるCD34 陽性細胞数測定研修セミナー」	高橋 敦子 田野崎隆二	東京大学医科学研究所附属病院セプロセッシング・輸血部 慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター	3	ST2-1～ ST2-3	第5会場	5月12日 16:40～17:30
	輸血検査技術講習委員会 「輸血検査技師リフレッシュャーコース」	井手 大輔 本田 昌樹	近畿大学病院輸血・細胞治療センター 青森市民病院臨床検査部	4	ST3-1～ ST3-4	第2・3会場	5月13日 9:00～11:00
指定教育セミナー	細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会	奥山 美樹 上田 恭典 藤原実名美 田野崎隆二	東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞治療科 公益財団法人大塚記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院血液内科・血液治療センター 東北大学病院輸血・細胞治療部 慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター	1 3 2	ES1-1 ES1-2～ ES1-4 ES1-5～ ES1-6	第7会場	5月11日 9:00～11:00
	学会認定・臨床輸血看護師制度委員会 「看護師ブラッシュアップセミナー」	北澤 淳一	青森県立中央病院臨床検査部	2	ES2-1～ ES2-2	第4会場	5月12日 15:30～17:30
	認定輸血検査技師制度協議会 試験委員会 「認定輸血検査技師に求められること」	奥山 美樹 常山 初江	東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞治療科 日本赤十字社関東東甲信越ブロック血液センター検査部	4	ES3-1～ ES3-4	第2会場	5月13日 13:20～14:50
	第51回学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー 「自己血輸血の課題と対応」	高橋 孝喜	日本赤十字社血液事業本部	4	ES4-1～ ES4-4	第4会場	5月13日 10:00～11:50
	I&A のQ&A	田中 朝志 飛田 規	東京医科大学八王子医療センター輸血部 磐田市立総合病院	2	ES5-1～ ES5-2	第5会場	5月13日 10:10～11:40
	I&A 視察員養成講習会	田保 博子 飛田 規	JA 富山厚生連高岡病院臨床検査部 磐田市立総合病院外来化学療法センター	2	ES6-1～ ES6-2	第5会場	5月13日 13:20～16:40
	2023年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ	岡崎 仁 高橋 大輔	東京大学医学部附属病院輸血部 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	5	PGW-1～ PGW-5	第6会場	5月12日 16:00～18:00
2023年学術奨励賞受賞記念講演	好塩基球活性化試験を用いた小児アレルギー性輸血副反応の検討	加藤 栄史	愛知医科大学輸血部・細胞治療センター	1	GL	第1会場	5月11日 15:40～16:10
第22回村上記念賞受賞記念講演	献血者の感染症検査をめぐって	松下 正	名古屋大学医学部附属病院輸血部	1	ML	第1会場	5月11日 16:10～17:10

2名以上の座長があるセッションは座長氏名を五十音順で記載しています

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
共催セミナー	CAR-T細胞療法の効果的な実施方法について～自施設での経験から～	宮本 敏浩	金沢大学医薬保健研究域医学系血液内科学	2	SLS1-1～SLS1-2	第1会場	5月11日 12:10～13:10
	大きく変わった肝硬変診療におけるアルブミンの使い方～輸血診療医が知っておくべきポイント～	松本 雅則	奈良県立医科大学輸血部・血液内科	1	SLS2	第2会場	5月11日 12:10～13:10
	DLBCLに対するCAR-T細胞療法の新展開～輸血部門における運用から副作用マネジメントまで～	田野崎隆二	慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター	1	SLS3	第3会場	5月11日 12:10～13:10
	HTLV-1感染症	佐竹 正博	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	SLS4	第4会場	5月11日 12:10～13:10
	患者を救う！献血から輸血までのリスクと安全対策	岡崎 仁	東京大学輸血部	1	SLS5	第5会場	5月11日 12:10～13:10
	これからの血友病治療の考え方～東京医科大学における使用経験を踏まえた見解～	松下 正	名古屋大学医学部附属病院輸血部	1	SLS6	第6会場	5月11日 12:10～13:10
		池添 隆之	福島県立医科大学血液内科学講座	2	SLS7-1～SLS7-2	第7会場	5月11日 12:10～13:10
	“新たな”凍結乾燥血漿について	宮田 茂樹	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	SLS8	第1会場	5月12日 12:10～13:10
	血友病治療におけるアンメットニーズと治療戦略	松下 正	名古屋大学医学部附属病院輸血部	1	SLS9	第2会場	5月12日 12:10～13:10
	TACOの発生機序と最近の動向	岡崎 仁	東京大学医学部附属病院輸血部	2	SLS10-1～SLS10-2	第3会場	5月12日 12:10～13:10
	ABO血液型検査の基礎と追加検査について	森山 昌彦	東京都立墨堤病院検査科	1	SLS11	第4会場	5月12日 12:10～13:10
	自己フィブリン網～期待と展望～	松本 雅則	奈良県立医科大学輸血部	2	SLS12-1～SLS12-2	第5会場	5月12日 12:10～13:10
	RBC reagents that use iPS cells - current status of the research and possibility of constant supply (iPS細胞を使用した赤血球試薬—研究の現状と安定供給の可能性)	加藤 栄史	愛知医科大学輸血部・細胞治療センター	1	SLS13	第6会場	5月12日 12:10～13:10
	アルブミン製剤の活用を含めた肝硬変のマネジメント	押川 学	日本赤十字社武蔵野赤十字病院血液内科・輸血部	1	SLS14	第7会場	5月12日 12:10～13:10
	フォン・ヴィレブランド病	湯尻 俊昭	山口大学大学院医学系研究科病態検査学講座	2	SLS15-1～SLS15-2	第1会場	5月13日 12:10～13:10
	CAR-T細胞療法におけるリンパ球採取の基礎知識—アフエレーション担当者の目線から—	藤原実名美	東北大学病院輸血・細胞治療部	1	SLS16	第2会場	5月13日 12:10～13:10
	Patient Blood Management (PBM) を実践するために必要な貧血管理とは	川元 俊二	湘南厚木病院無輸血治療外科	2	SLS17-1～SLS17-2	第3会場	5月13日 12:10～13:10
	多様化する血友病患者と治療	藤井 輝久	広島大学病院輸血部/血友病診療センター	1	SLS18	第4会場	5月13日 12:10～13:10
	造血細胞移植後の合併症管理	加藤 元博	東京大学医学部附属病院小児科	2	SLS19-1～SLS19-2	第5会場	5月13日 12:10～13:10
	CAR-T療法の経験とより良い治療成績への取り組み	長村登紀子	東京大学医学部研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部	1	SLS20	第6会場	5月13日 12:10～13:10
	PNH診断・治療 見逃さないために	白杵 憲祐	NTT 東日本関東病院血液内科	1	SLS21	第7会場	5月13日 12:10～13:10
共催モーニングセミナー	「高頻度抗原 KANNO に対する同種抗体の血清学的性状と臨床的意義」～37番目の新たな血液型発見～	安田 広康	福島県立総合衛生学院教務部	1	SMS	第3会場	5月12日 8:00～9:00

総会長講演

総会長講演 5月12日(金) 13:20~13:50 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: 吉岡 章 (前奈良県立医科大学学長・名誉教授)

PL 患者を救う! 適切な輸血・細胞治療
宮田茂樹 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

特別講演

特別講演 5月11日(木) 11:00~12:00 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: 宮田 茂樹 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

SL 超小型衛星が紡ぐ未来の宇宙と地球
中須賀真一 (東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻)

International Sessions : Plenary session

同時通訳有

International Sessions : Plenary session
5月12日(金) 9:00~10:00 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: 藤田 浩 (東京都立墨東病院輸血科)
宮田 茂樹 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

ISP Six important questions without clear answers facing clinicians transfusing trauma patients with major haemorrhage
Michael Reade (University of Queensland, Australia)

International Sessions : Symposium

同時通訳有

International Sessions : Symposium1 Recent evidence and real clinical practices for the treatment of patients with massive bleeding
5月12日(金) 10:00~12:00 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)
松本 雅則 (奈良県立医科大学輸血部・血液内科)
ディスカッサント: Alexandre Mignon (Université de Paris, Hôpital Bichat, France)
Michael Reade (University of Queensland, Australia)

ISS1-1 Transfusion strategies for traumatically injured and cardiovascular surgery patients with major bleeding.
Jeannie Callum^{1,2,3}
(Transfusion Medicine Specialist and Hematologist, Kingston Health Sciences Center¹, Department of Pathology and Molecular Medicine, Queen's University², Department of Laboratory Medicine and Pathobiology, University of Toronto³)

- ISS1-2 Recent evidence and real clinical practices for the treatment of patients with massive bleeding**
 大邊寛幸^{1,2)}, 田上 隆^{1,3)}, 遠藤 彰⁴⁾, 宮田茂樹⁵⁾, 松居宏樹¹⁾, 伏見清秀⁶⁾, 久志本成樹²⁾, 康永秀生¹⁾
 (東京大学大学院医学系研究科, 臨床疫学・経済学¹⁾,
 東北大学大学院医学系研究科, 外科病態学講座救急医学分野²⁾,
 日本医科大学武蔵小杉病院, 救命救急科³⁾, 土浦協同病院, 救急集中治療科⁴⁾,
 日本赤十字社, 血液事業本部中央血液研究所⁵⁾,
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科, 医療政策情報学分野⁶⁾)
- ISS1-3 Viscoelastic testing in cardiac surgery in the era of component therapy**
 香取信之
 (東京慈恵会医科大学麻醉科学講座)

同時通訳有

International Sessions : Symposium2 How do we translate evidence to our real clinical practices for the treatment of patients with post-partum hemorrhage

5月12日(金) 13:50~15:20 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長: 松下 正(名古屋大学医学部附属病院輸血部)

松永 茂剛(埼玉医科大学総合医療センター産婦人科)

- ISS2-1 Recent evidence and real clinical practices of transfusion therapy for patients with post-partum hemorrhage**
 Alexandre Mignon
 (Université de Paris, Hôpital Bichat, France)
- ISS2-2 Transfusion strategies for patients with post-partum hemorrhage**
 牧野真太郎
 (順天堂大学医学部附属浦安病院)

教育講演

教育講演 1 5月11日(木) 11:10~11:40 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A)
 座長: 末岡榮三朗(佐賀大学医学部検査部)

- EL1 人の試料や情報の取扱いに関する法令・指針の最近の話題**
 武藤香織(東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター公共政策研究分野)

教育講演 2 5月11日(木) 13:20~13:50 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A)
 座長: 谷 慶彦(大阪府赤十字血液センター)

- EL2 日赤における血液型の遺伝子検査**
 宮崎 孔(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

教育講演 3 5月11日(木) 11:10~11:40 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール B)
 座長: 紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

- EL3 在宅輸血の実際**
 大橋晃太(トータス往診クリニック)

教育講演 4 5月11日(木)13:20~13:50 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB)
座長:上田 恭典(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院血液内科・血液治療センター)

EL4 後天性 TTP は血漿交換無しで治療が可能か?
松本雅則(奈良県立医科大学輸血部・血液内科)

教育講演 5 5月12日(金)11:10~11:40 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB)
座長:池田 和彦(福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座)

EL5 MSC と CAR-T 治療による造血血幹細胞移植の変化
内田直之(虎の門病院血液内科)

教育講演 6 5月12日(金)11:10~11:40 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)
座長:松本 真弓(社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院血液病センター)

EL6 緊急輸血・大量輸血における看護師の役割
山本由加里(富山大学附属病院)

教育講演 7 5月13日(土)9:20~9:50 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長:岡田 義昭(埼玉医科大学病院輸血・細胞移植部)

EL7 新興再興感染症と血液製剤の安全性
古田里佳(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

台湾輸血学会合同シンポジウム

同時通訳有

台湾輸血学会合同シンポジウム Toward a new understanding and practice of transfusion medicine.
5月11日(木)14:00~15:30 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: Tzong-Shi Chiueh (Department of Laboratory Medicine, Linkou Chang Gung Memorial Hospital/Ministry of Education/President, Taiwan Society of Blood Transfusion)
長井 一浩(長崎大学病院細胞療法部)

- US-1 Patient blood management (PBM) : Assessment of factors influencing physicians' intention to prescribe transfusion using the theory of planned behavior and alternatives
Shin-Yi Tsai
(MacKay Memorial Hospital/MacKay Medical College/Johns Hopkins University)
- US-2 PBM~the urgent need and its practical application
川元俊二, 寺島孝弘, 山本孝太, 佐々木尅至, 笠井麻紀
(湘南厚木病院無輸血外科治療)
- US-3 Physiological Relevance of the Miltenberger GP.Mur Blood Type
Kate Hsu
(MacKay Memorial Hospital, Taipei, Taiwan)
- US-4 Glycophorin variants in the Japanese population
小田 晃
(日本赤十字社近畿ブロック血液センター検査部検査一課)

US-5 A novel Real-time leukocyte reduction system and its potential for clinical application

Ken Jhong

(R&D, PuriBlood Medial Co., Ltd.)

シンポジウム**シンポジウム1 ヘモビジランス**

5月10日(水) 18:10~18:50 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)

S1-1 日本赤十字社のヘモビジランス

後藤直子

(日本赤十字社血液事業本部)

S1-2 トレーサビリティの確保された輸血製剤情報システム (J-HeST)

松岡佐保子

(国立感染症研究所血液・安全性研究部)

シンポジウム2 僻地・離島(小規模医療機関)での輸血医療

5月11日(木) 9:00~11:00 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長: 田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター輸血部)

長井 一浩 (長崎大学病院細胞療法部)

S2-1 離島地域における効率的な血液製剤運用システムの構築長井一浩^{1,2)}(長崎大学病院細胞療法部¹⁾, 長崎県合同輸血療法委員会²⁾)**S2-2 分娩時異常出血と輸血医療と医療連携**

兵藤博信

(東京都立墨東病院産婦人科)

S2-3 僻地・離島(小規模医療機関)での輸血医療について

渡邊顕一郎, 辻 翔平, 菅原実香子, 櫻井圭祐, 太田一実, 有田 創, 仲島昌司

(厚生労働省医薬生活衛生局血液対策課)

S2-4 使用実態調査等からみた輸血療法の課題と改善策

田中朝志

(東京医科大学八王子医療センター輸血部)

S2-5 地域医療計画と輸血医療

北井暁子

(日本赤十字社血液事業本部)

シンポジウム3 アフェレーシスナーズたちの実経験に基づく看護

5月11日(木) 9:00~11:00 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール B)

座長: 池田 和彦 (福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座)

村田真由美 (倉敷中央病院看護部)

intro 本シンポジウムに寄せて

山本晃士

(学会認定・アフェレーシスナーズ制度審議会長, 埼玉医科大学総合医療センター輸血細胞医療部)

S3-1 アフェレーシスナーズ制度の概要と今後の展望

池田和彦

(福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座)

- S3-2** 日本赤十字社血液センターにおける成分採血前・採血中の看護について
鬼気由美子, 谷 慶彦, 細野 晃
(大阪府赤十字血液センター)
- S3-3** 成分採血後の看護
渡邊美奈, 仙波ゆかり, 鈴木香織, 鳴原花織, 関 純子, 佐藤紀子, 蒔苗真由美, 齋藤和枝, 神林裕行
(福島県赤十字血液センター)
- S3-4** 看護師による安全で安楽かつ効率の良いアフエレーシスを目指して～自家末梢血幹細胞採取前の関わり～
古村恵理
(名古屋大学医学部附属病院輸血部)
- S3-5** 末梢血幹細胞採取中の看護
横手恵子
(群馬大学医学部附属病院)
- S3-6** アフエレーシスナーズたちの展望
村田真由美
(倉敷中央病院看護部)

シンポジウム 4 学会認定・臨床輸血看護師たちの教育活動

5月11日(木) 14:00～15:30 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB)

座長: 小林 祥一(埼玉医科大学国際医療センター)

菅原 美穂(千葉市立青葉病院)

- S4-1** 当院における学会認定臨床輸血看護師が行う院内教育活動
東山しのぶ
(奈良県総合医療センター, 看護部)
- S4-2** 当院における安全な輸血療法のための組織横断的な教育活動
石井洋子
(船橋市立医療センター看護局)
- S4-3** 三重県輸血療法委員会活動と院内活動
濱口映美子
(三重大学医学部附属病院)
- S4-4** 本学会における看護師への教育活動
橋本千佳
(東海大学医学部附属病院看護部)

シンポジウム 5 (日本再生医療学会合同)

最近の遺伝子細胞治療の動向

5月11日(木) 13:30～15:30 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)

座長: 佐藤 正人(東海大学医学部外科学系整形外科学)

長村登紀子(東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)

Moderator: 佐藤 正人(東海大学医学部外科学系整形外科学)

田野崎隆二(慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター)

長村登紀子(東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)

- S5-1** 関連法規の動向(安確法改定と薬機法と遺伝子治療等指針)
山口照英
(金沢工業大学・加齢医工学先端技術研究所)

- S5-2** 抗がんヘルペスウイルス G47Δ の開発
藤堂具紀
(東京大学医科学研究所先端がん治療分野)
- S5-3** 網膜再生医療の進展
高橋政代^{1,2)}
(神戸市立神戸アイセンター病院¹⁾, 株式会社ビジョンケア²⁾)
- S5-4** 産業界から見た遺伝子細胞治療の現状と展望
畠 賢一郎
(株) ジャパン・ティッシュエンジニアリング)

シンポジウム 6 分子標的治療薬抗 CD47 の輸血検査への影響

5月12日(金) 9:00~10:00 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A)

座長: 奥田 誠(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

- S6-1** 抗 CD47 抗体治療薬の輸血検査への干渉
井手大輔
(近畿大学病院輸血・細胞治療センター)
- S6-2** CD47 欠損不死化赤血球前駆細胞株を用いた検査試薬の開発
菊地 豪
(日本赤十字社中央血液研究所研究開発部)

シンポジウム 7 臨床検査技師によるタスクシフト・シェアについて

5月12日(金) 10:40~11:40 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A)

座長: 清川 知子(大阪大学医学部附属病院輸血部)

- S7-1** 臨床検査技師によるタスクシフト・シェアについて—末梢血幹細胞採取業務の参入—
日高陽子
(東邦大学医療センター大森病院輸血部)
- S7-2** 患者説明業務から拓くタスクシフト・シェアの第一歩
松浦秀哲^{1,2)}
(藤田医科大学医療科学部¹⁾, 藤田医科大学病院輸血部²⁾)

シンポジウム 8 新規血液製剤

5月12日(金) 15:30~17:30 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール B)

座長: 佐藤 智彦(東京慈恵会医科大学附属病院輸血・細胞治療部)

平 力造(日本赤十字社血液事業本部)

- S8-1** iPS 血小板製剤のリバーストランスレシヨナルリサーチへの挑戦
江藤浩之
(京都大学iPS細胞研究所)
- S8-2** 備蓄・緊急投与が可能な人工赤血球製剤の実用化を目指す研究
酒井宏水¹⁾, 東 寛²⁾
(奈良県立医科大学化学教室¹⁾, 旭川医科大学小児科学教室²⁾)
- S8-3** 大量出血症例に対して迅速に投与可能な新規血液製剤(乾燥血漿, 冷蔵保存血小板等)について
平 力造
(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

シンポジウム 9 (日本組織適合性学会合同)**輸血細胞治療と組織適合検査**

5月12日(金) 14:00~15:30 第6会場(幕張メッセ国際会議場 3F 303)

座長: 杉本 達哉 (東海大学医学部附属病院輸血部)

藤原 孝記 (帝京大学医学部附属病院輸血部)

-
- S9-1** Luminex 法の原理と抗 HLA 抗体検査の基礎
吉田雅弥
(熊本赤十字病院検査部)
- S9-2** 抗 HLA 抗体と HLA 適合血小板供給についての現状
小林洋紀
(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)
- S9-3** 臍帯血移植における抗 HLA 抗体
内田直之
(虎の門病院血液内科)

シンポジウム 10 輸血部門は止血治療にどう関わるのか?

5月13日(土) 13:20~15:20 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール B)

座長: 玉井 佳子 (弘前大学大学院医学研究科輸血・再生医療講座)

山本 晃士 (埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞医療部)

-
- S10-1** 輸血部門は止血治療にどう関わるのか?
加藤千秋
(名古屋大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門)
- S10-2** 当院における周術期止血戦略—希釈式自己血輸血を中心に—
斎藤淳一
(弘前大学医学部附属病院麻酔科)
- S10-3** 臨床現場における止血管理—血液粘弾性試験の実際—
柏 公一
(東京大学医学部附属病院医療機器管理部)
- S10-4** クリオを組み込んだ緊急大量輸血プロトコールとクリオ作製術の検討
西村滋子
(都立墨東病院)
- S10-5** 輸血部門のスタッフは止血治療にどう関われるのか
阿南昌弘
(埼玉医科大学総合医療センター輸血部)

シンポジウム 11 (合同輸血療法委員会小委員会)**合同輸血療法委員会と学会の更なる連携**

5月13日(土) 9:00~10:30 第6会場(幕張メッセ国際会議場 3F 303)

座長: 河野 武弘 (大阪医科薬科大学病院輸血室)

牧野 茂義 (東京都赤十字血液センター)

-
- S11-1** 血液製剤使用適正化方策調査研究事業に関する今後の展開
牧野茂義
(東京都赤十字血液センター)

- S11-2** 中小規模病院における血液製剤の使用実態の把握と解析を活用した適正化方策事業の展開
小杉浩史
(大垣市民病院血液内科)
- S11-3** 輸血搬送装置 (ATR) を用いた輸血基幹病院とクリニック間の連携による在宅輸血医療の均てん化を図る研究
熊川みどり^{1,5)}, 辻 雄大^{2,5)}, 小田秀隆^{3,5)}, 大崎浩一^{4,5)}, 松崎浩史^{3,5)}
(福岡大学病院輸血部¹⁾, 福岡大学病院看護部²⁾, 福岡県赤十字血液センター³⁾, 雪の聖母会聖マリア病院輸血科⁴⁾, 福岡県合同輸血療法委員会⁵⁾)
- S11-4** 佐賀県における合同輸血療法委員会の活動と「モザイク ICT 連携」による輸血実施体制支援
末岡榮三朗¹⁾, 松山博之²⁾, 福島伯泰³⁾, 飯野忠史⁴⁾
(佐賀大学医学部附属病院輸血部¹⁾, 佐賀県赤十字血液センター²⁾, 唐津赤十字病院³⁾, 佐賀県医療センター好生館⁴⁾)

共催シンポジウム

共催シンポジウム 1 小児輸血の臨床 (共催: オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)
5月11日(木) 9:00~11:00 第4会場 (幕張メッセ国際会議場 3F 301)
座長: 梶原 道子 (東京医科歯科大学病院輸血・細胞治療センター)
北澤 淳一 (青森県立中央病院臨床検査部・ゲノム医療部)

- SS1-1** 新生児領域の輸血療法
北東 功
(聖マリアンナ医科大学)
- SS1-2** 小児血液・腫瘍疾患に対する輸血療法
安井昌博
(北九州市立八幡病院小児血液・腫瘍内科)
- SS1-3** 小児外科領域の輸血
藤代 準
(東京大学医学部小児外科)

同時通訳有

共催シンポジウム 2 CAR-T 細胞療法の現状 (日欧) と今後の血液がん以外の細胞療法の展望
(共催: ノバルティス ファーマ株式会社)
5月12日(金) 15:30~17:30 第1会場 (幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長: 長村登紀子 (東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)
新井 康之 (京都大学医学部附属病院細胞療法センター)

- SS2-1** 細胞治療に対する輸血細胞治療部の在り方~指針の改定概要, 学会間・FIRM 等との検討状況の報告~
長村登紀子
(東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)
- SS2-2** 「細胞療法運用学」の見地から考える CAR-T 細胞療法の展望と課題
新井康之
(京都大学医学部附属病院細胞療法センター)
- SS2-3** 固形がんに対する CAR-T 細胞療法の展望
玉田耕治
(山口大学)

- SS2-4** 我が国の医療機関での CAR-T (キムリア) の運用における FACT の位置づけ
山原研一^{1,2)}
(兵庫医科大学先端医学研究所分子細胞治療部門¹⁾, 兵庫医科大学病院輸血・細胞治療センター²⁾)
- SS2-5** Site Qualification in Europe for Novartis CAR-T Cell Therapies
Joerg Trappe
(Novartis Pharma AG)

共催シンポジウム 3 再生不良性貧血治療の最新の話題 〈共催：ファイザー株式会社〉
5月13日(土) 8:00~9:15 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長：森 毅彦(東京医科歯科大学医学部血液内科)
高橋 義行(名古屋大学大学院医学系研究科小児科学)

- SS3-1** 新たな治療法に関する国内外の臨床成績
神田善伸
(自治医科大学医学部内科学講座血液学部門)
- SS3-2** 再生不良性貧血診療の参照ガイド 改訂のポイント
山崎宏人
(金沢大学附属病院輸血部)

共催シンポジウム 4 赤血球製剤の有効期間延長と血小板製剤への細菌スクリーニング導入 〈共催：日本赤十字社〉
5月13日(土) 10:00~12:00 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)
座長：佐竹 正博(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)
松下 正(名古屋大学医学部附属病院輸血部)

- SS4-1** 血液有効利用と赤血球製剤の有効期間延長
石田 明
(埼玉医科大学国際医療センター輸血・細胞移植部)
- SS4-2** 血液製剤の有効期間延長が臨床現場に与える影響
藤井伸治
(岡山大学病院輸血部)
- SS4-3** 血小板輸血による細菌感染の現状について
佐竹正博
(日本赤十字社中央血液研究所)
- SS4-4** 血小板製剤への細菌スクリーニング導入
石丸 健
(日本赤十字社血液事業本部)

同時通訳有

共催シンポジウム 5 (Presidential special symposium)

The function of von Willebrand factor for hemostasis, thrombosis, and thrombotic thrombocytopenic purpura

(共催：サノフィ株式会社)

5月13日(土) 13:20~15:20 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長：半田 誠(北里大学北里研究所病院内科)

宮田 茂樹(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

-
- SS5-1 The function of von Willebrand factor in normal and pathological thrombogenesis
Zaverio M. Ruggeri^{1,2)}
(MD, Professor Emeritus, The Scripps Research Institute¹⁾,
President and CEO, MERU-VasImmune Inc. La Jolla, California, USA.²⁾)
- SS5-2 The VWF-ADAMTS13 axis, with a fresh look to severe neonatal hemolytic jaundice with thrombocytopenia
Yoshihiro Fujimura
(Nara Medical University)
- SS5-3 Novel therapeutic strategy using caplacizumab anti-von Willebrand factor nanobody for acquired thrombotic thrombocytopenic purpura
Masanori Matsumoto^{1,2)}
(Departments of Hematology and Blood Transfusion Medicine¹⁾, Nara Medical University²⁾)

パネルディスカッション

パネルディスカッション 1 輸血検査の精度管理・精度保証

5月11日(木) 9:00~10:30 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA)

座長：日高 陽子(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

福吉 葉子(熊本大学病院輸血・細胞治療部)

-
- PD1-1 大規模病院における精度保証・精度管理の実際と課題
池本純子
(兵庫医科大学病院輸血・細胞治療センター)
- PD1-2 中・小規模施設における精度管理の minimum requirements を考える
谷口 容
(国立病院機構石川病院研究検査科)
- PD1-3 検査センターにおける精度保証と精度管理の取り組み
西坂真弓
(株式会社LSIメディエンス)

パネルディスカッション 2 輸血検査症例検討会

5月11日(木) 14:00~15:30 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA)

座長：奥田 誠(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

名倉 豊(東京大学医学部附属病院輸血部)

PD2-1 輸血検査症例検討会—Introduction—

名倉 豊¹⁾, 奥田 誠²⁾

(東京大学医学部附属病院輸血部¹⁾, 東邦大学医療センター大森病院輸血部²⁾)

- PD2-2** ABO・RhD血液型検査が判定できない！予期せぬ反応の対応と解決方法を考える
村井良精
(札幌医科大学附属病院)
- PD2-3** 母児間血液型不適合妊娠症例～どう対応する？
藤原ゆり
(東邦大学医療センター大森病院輸血部)
- PD2-4** 不規則抗体陽性！複数抗体保有が疑われる際にどのように対応する？
富山隆介
(富山大学附属病院)
- PD2-5** 輸血効果が得られない!?～血小板輸血不応事例～
天本貴広
(久留米大学医療センター臨床検査室)

パネルディスカッション3 若手の登竜門

5月12日(金) 15:30～17:00 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA)

座長：小嶋 俊介(信州大学医学部附属病院輸血部)

本田 昌樹(青森市民病院臨床検査部)

- PD3-1** 看護師との連携による院内の適正な輸血推進活動
金子なつき
(弘前大学医学部附属病院輸血部)
- PD3-2** 中小規模施設における認定輸血検査技師の必要性
嶋田隆宏
(千葉県立佐原病院検査部検査科)
- PD3-3** リーダー技師としての若手技師への教育活動
高田旬生
(天理よろづ相談所病院臨床検査部)
- PD3-4** 求められる臨床検査技師へ
松永光博
(佐世保市総合医療センター医療技術部臨床検査室)

パネルディスカッション4 インシデント事例から学ぶ輸血看護の取り組み

5月13日(土) 13:20～14:50 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)

座長：梅木 智美(雪の聖母会聖マリア病院病床管理室)

小見山貴代美(JA愛知厚生連豊田厚生病院看護部)

- PD4-1** 輸血看護を安全に実施するための取り組みについて考える～病棟と外来を担当する看護師の立場から～
森 恵, 霧下由美子
(奈良県立医科大学附属病院看護部B棟8階)
- PD4-2** インシデント事例から学ぶ輸血看護の取り組みについて～輸血検体電子照合に焦点を当てて～
小林祥一
(埼玉医科大学国際医療センター)
- PD4-3** インシデントの分析結果を基にした輸血教育の実際
松川恵梨子
(磐田市立総合病院)

PD4-4 医療安全推進室から輸血療法の安全を守る・高める・考える

林 昌代^{1,2)}, 中永徳子²⁾, 松浦知子²⁾, 下村真由²⁾, 国枝桃子²⁾, 中村玲奈²⁾, 白田直美³⁾, 南谷美朱¹⁾, 北川順一³⁾

(岐阜市民病院医療安全推進部¹⁾, 岐阜市民病院看護部²⁾, 岐阜市民病院輸血部³⁾)

サテライトセミナー

サテライトセミナー 1 (病院情報システム小委員会・患者安全ガイド策定チーム・トレーサビリティチーム・マスタ標準化作業部会)

病院情報システム (Web 発注を含む)

5月12日 (金) 9:00~11:00 第5会場 (幕張メッセ国際会議場 3F 302)

座長: 大谷 慎一 (北里大学医学部輸血・細胞移植学)

紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

ST1-1 病院情報システム 10年間の歩み

大谷慎一

(北里大学医学部輸血・細胞移植学)

ST1-2 WEB 発注システムの最新状況ならびに今後の課題について

杉山朋邦

(日本赤十字社血液事業本部)

ST1-3 新たなトレーサビリティの発展について

池辺詠美

(国立感染症研究所)

ST1-4 マスタ標準化作業部会が発信してきた情報について

伊丹直人

(埼玉県立がんセンター検査技術部)

ST1-5 医療情報システムに関わる患者安全の向上に向けた取り組み

湯浅隼人^{1,2)}

(バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社¹⁾, 保険医療福祉情報システム工業会²⁾)

サテライトセミナー 2 (日本造血・免疫療法学会/JCCLS, 日本検査血液学会/サイトメトリー学会)

フローサイトメトリーによる CD34 陽性細胞数測定研修セミナー

5月12日 (金) 16:40~17:30 第5会場 (幕張メッセ国際会議場 3F 302)

座長: 高橋 敦子 (東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)

田野崎隆二 (慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター)

ST2-1 CD34 陽性細胞数測定の標準化とその維持をめざして

原口京子^{1,2)}

(がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞治療科¹⁾,

日本輸血・細胞治療学会造血幹細胞移植関連委員会造血細胞検査ワーキンググループ²⁾)

ST2-2 検体調製と測定の実際

小川恵津子, 小高智之, 後藤 玄, 四ノ宮隆師

(日本ベクトン・ディッキンソン株式会社)

ST2-3 CD34 陽性細胞数測定における検体調整と解析の実際

高野邦彦

(ベックマン・コールター株式会社)

サテライトセミナー 3 (輸血検査技術講習委員会)

輸血検査技師リフレッシュコース

5月13日(土)9:00~11:00 第2・3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA・B)

座長:井手 大輔(近畿大学病院輸血・細胞治療センター)

本田 昌樹(青森市民病院臨床検査部)

ST3-1 安全な輸血に最低限必要な輸血検査:血液型検査について

大前和人

(奈良県立医科大学附属病院輸血部)

ST3-2 不規則抗体検査・交差適合試験

森山昌彦

(地方独立行政法人東京都病院機構東京都立大塚病院検査科)

ST3-3 輸血検査室のマネジメント

藤井明美

(県立広島病院)

ST3-4 臨床が求める輸血検査・輸血管理

豊崎誠子

(東海大学医学部付属病院中央診療部輸血室)

指定教育セミナー

指定教育セミナー 1 細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会

5月11日(木)9:00~11:00 第7会場(幕張メッセ国際会議場 3F 304)

1.

座長:奥山 美樹(東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞治療科)

ES1-1 遠心型血液成分分離装置 スペクトラ オプティア 単核球採取の最適化とトラブルシューティング~
CMNCに焦点をあてて~

久保田さやか(テルモBCT株式会社)

2. 多職種によるCAR-Tコーディネート

座長:上田 恭典(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院血液内科・血液治療センター)

藤原実名美(東北大学病院輸血・細胞治療部)

ES1-2 千葉大学病院 輸血部門医師の役割

三村尚也

(千葉大学医学部附属病院)

ES1-3 千葉大学病院 アフェレーシスナースの関わり

猪越ひろむ

(千葉大学医学部附属病院)

ES1-4 多職種で関わるCAR-Tコーディネーター倉敷中央病院では一

村田真由美, 黒川裕子

(倉敷中央病院看護部)

3. 臨床検査技師によるアフェレーシス業務始めました

座長：田野崎隆二（慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター）

ES1-5 臨床検査技師によるアフェレーシス業務（東海大学医学部付属病院では）

杉本達哉

（東海大学医学部付属病院）

ES1-6 臨床検査技師によるアフェレーシス業務始めました

和木由希美

（熊本大学病院）

指定教育セミナー 2（学会認定・臨床輸血看護師制度委員会）

看護師ブラッシュアップセミナー

5月12日（金）15：30～17：30 第4会場（幕張メッセ国際会議場 3F 301）

座長：北澤 淳一（青森県立中央病院臨床検査部）

ES2-1 患者安全の全体像

長尾能雅

（名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部）

ES2-2 学会認定・臨床輸血看護師アップデート

北澤淳一^{1,2)}（青森県立中央病院臨床検査部¹⁾，学会認定・臨床輸血看護師制度審議会カリキュラム委員会²⁾）

指定教育セミナー 3（認定輸血検査技師制度協議会 試験委員会）

認定輸血検査技師に求められること

5月13日（土）13：20～14：50 第2会場（幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA）

座長：奥山 美樹（東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞治療科）

常山 初江（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター検査部）

ES3-1 コロナ禍での認定試験

加藤栄史

（愛知医大輸血部・細胞治療センター）

ES3-2 認定輸血検査技師に求められること～ABO・RhD血液型検査について～

古俣 妙

（新潟県赤十字血液センター）

ES3-3 不規則抗体検査に求められること

浅野尚美

（岡山大学病院輸血部）

ES3-4 認定輸血検査技師として—安全な輸血療法に繋がる臨床ニーズに応える—

長谷川浩子

（千葉大学医学部附属病院輸血・細胞療法部）

指定教育セミナー 4（第51回学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議会指定セミナー）

自己血輸血の課題と対応

5月13日（土）10：00～11：50 第4会場（幕張メッセ国際会議場 3F 301）

座長：高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

ES4-1 産科領域における貯血式自己血輸血実施基準について

藤田 浩

（東京都立墨東病院輸血科）

- ES4-2 関節リウマチ手術における貯血式自己血輸血の課題と対応
菊池 啓^{1,2)}
(堺咲花病院整形外科¹⁾, 日本自己血輸血・周術期輸血学会理事長²⁾)
- ES4-3 回収式自己血輸血の課題と対応
吉光一浩
(柳川リハビリテーション病院整形外科)
- ES4-4 貯血式自己血輸血実施指針の課題と対応～保存前白血球除去導入を中心として～
脇本信博
(自己血輸血医師看護師制度協議会)

指定教育セミナー 5 I&AのQ&A

5月13日(土) 10:10～11:40 第5会場(幕張メッセ国際会議場 3F 302)

座長: 田中 朝志(東京医科大学八王子医療センター輸血部)

飛田 規(磐田市立総合病院)

- ES5-1 I&Aの視察状況と今後の展望
田中朝志
(東京医科大学八王子医療センター輸血部)
- ES5-2 I&AのQ&A ブラッシュアップ2023
飛田 規
(磐田市立総合病院)

指定教育セミナー 6 I&A視察員養成講習会

5月13日(土) 13:20～16:40 第5会場(幕張メッセ国際会議場 3F 302)

座長: 田保 博子(JA富山厚生連高岡病院臨床検査部)

飛田 規(磐田市立総合病院外来化学療法センター)

13:20～14:20

講習会

- ES6-1 I&Aの概要と視察のしかた
飛田 規^{1,9)}, 田保博子^{2,9)}, 渡邊千秋^{3,9)}, 峯岸正好^{4,9)}, 梶田幸夫^{5,9)}, 坊池義浩^{6,9)}, 土居靖和^{7,9)}, 鷹野壽代^{8,9)}
(磐田市立総合病院外来化学療法センター¹⁾, 厚生連高岡病院臨床検査部²⁾,
北海道大学病院検査・輸血部³⁾, 日本赤十字社宮城県赤十字血液センター⁴⁾,
桐生厚生総合病院中央検査部⁵⁾, 神戸学院大学栄養学部⁶⁾, 愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部⁷⁾,
雪の聖母会聖マリア病院輸血科⁸⁾, 日本輸血・細胞治療学会I&A視察員教育委員会⁹⁾)
- ES6-2 北陸支部で経験したハイブリッド視察について
田保博子
(JA富山厚生連高岡病院)

14:30～16:00

ロールプレイ(2F 会議室 202～205)

16:10～16:40

講義・まとめ

2023 年度 日本血小板・顆粒球型ワークショップ

2023 年度 日本血小板・顆粒球型ワークショップ

5月12日(金) 16:00~18:00 第6会場(幕張メッセ国際会議場 3F 303)

【開会の辞】

会長：岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

【2023 年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ総会】

議長：岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

司会：藤原 孝記(東京大学医学部附属病院輸血・細胞治療センター)

【ISBT 報告】

PGW-1 津野寛和(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

【ワークショップ】

座長：高橋 大輔(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

PGW-2 HPA-15 型不適合の臍帯血移植症例について

高 陽淑

(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

PGW-3 抗体検出試薬により反応の差を認めた抗 HPA-5a 抗体の 1 症例

岡田妹子

(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

PGW-4 抗 HLA 抗体が新生児同種免疫性血小板減少症と溶血性貧血に関与したと考えられた 1 症例

黒田ゆかり

(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

【特別講演】

座長：岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

PGW-5 小児免疫性好中球減少症と抗好中球抗体

小林正夫(日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

【閉会の辞】

会長：岡崎 仁(東京大学医学部附属病院輸血部)

2023 年学術奨励賞受賞記念講演

2023 年学術奨励賞受賞記念講演

5月11日(木) 15:40~16:10 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長：加藤 栄史(愛知医科大学輸血部・細胞治療センター)

GL 好塩基球活性化試験を用いた小児アレルギー性輸血副反応の検討

宇佐美陽子^{1,2)}, 井出裕一郎^{1,2)}, 金井 峻³⁾, 紺野沙織^{2,3)}, 岩間麻利亜⁴⁾, 竹下智子⁴⁾, 古井 優⁵⁾,

小森一寿⁵⁾, 倉田 敬⁵⁾, 坂下一夫⁵⁾, 柳沢 龍^{2,3)}

(信州大学医学部附属病院臨床検査部¹⁾, 長野県立こども病院生命科学研究センター²⁾,

信州大学医学部附属病院輸血部³⁾, 長野県立こども病院臨床検査科⁴⁾, 長野県立こども病院血液腫瘍科⁵⁾)

第22回村上記念賞受賞記念講演

第22回村上記念賞受賞記念講演

5月11日(木) 16:10~17:10 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長: 松下 正 (名古屋大学医学部附属病院輸血部)

- ML** 献血者の感染症検査をめぐって
 佐竹正博 (日本赤十字社中央血液研究所)

共催セミナー

共催セミナー1 CART細胞療法の効果的な実施方法について~自施設での経験から~

(共催: ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社)

5月11日(木) 12:10~13:10 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長: 宮本 敏浩 (金沢大学医薬保健研究域医学系血液内科学)

- SLS1-1** 輸血部門が担う CAR-T 療法の品質管理と患者コーディネーター
 三村尚也
 (千葉大学医学部附属病院輸血・細胞療法部)
- SLS1-2** CAR-T のトリセツ~「細胞療法運用学」の観点から見た Dos and Don'ts
 新井康之
 (京都大学医学部附属病院検査部・細胞療法センター・血液内科)

共催セミナー2

(共催: 一般社団法人 日本血液製剤機構)

5月11日(木) 12:10~13:10 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA)

座長: 松本 雅則 (奈良県立医科大学輸血部・血液内科)

- SLS2** 大きく変わった肝硬変診療におけるアルブミンの使い方~輸血診療医が知っておくべきポイント~
 吉治仁志 (奈良県立医科大学消化器・代謝内科)

共催セミナー3

(共催: ギリアド・サイエンシズ株式会社 Kite メディカルアフェアーズ本部)

5月11日(木) 12:10~13:10 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB)

座長: 田野崎隆二 (慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター)

- SLS3** DLBCL に対する CAR-T 細胞療法の新展開~輸血部門における運用から副作用マネジメントまで~
 吉原 哲 (兵庫医科大学呼吸器・血液内科学)

共催セミナー4

(共催: アボットジャパン合同会社)

5月11日(木) 12:10~13:10 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)

座長: 佐竹 正博 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

- SLS4** HTLV-1 感染症
 相良康子 (日本赤十字社九州ブロック血液センター品質部)

共催セミナー 5 〈共催：シスメックス株式会社〉
 5月11日（木）12：10～13：10 第5会場（幕張メッセ国際会議場 3F 302）
座長：岡崎 仁（東京大学輸血部）

SLS5 患者を救う！献血から輸血までのリスクと安全対策
 山崎宏人（金沢大学附属病院輸血部）

共催セミナー 6 〈共催：中外製薬株式会社〉
 5月11日（木）12：10～13：10 第6会場（幕張メッセ国際会議場 3F 303）
座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院輸血部）

SLS6 これからの血友病治療の考え方～東京医科大学における使用経験を踏まえた見解～
 木内 英（東京医科大学臨床検査医学分野）

共催セミナー 7 〈共催：サノフィ株式会社〉
 5月11日（木）12：10～13：10 第7会場（幕張メッセ国際会議場 3F 304）
座長：池添 隆之（福島県立医科大学血液内科学講座）

SLS7-1 「自己免疫性溶血性貧血診療の参照ガイド」の見方・読み方
 和田秀穂
 （川崎医科大学血液内科学）

SLS7-2 寒冷凝集素症患者の検体採取—温度管理の違いによる検査値への影響
 壹岐聖子
 （日本赤十字社医療センター検査部）

同時通訳有

共催セミナー 8 〈共催：テルモ BCT 株式会社〉
 5月12日（金）12：10～13：10 第1会場（幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室）
座長：宮田 茂樹（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SLS8 “新たな”凍結乾燥血漿について
 Alice J Chen（Terumo BCT, Inc.）

共催セミナー 9 〈共催：ノボノルディスクファーマ株式会社〉
 5月12日（金）12：10～13：10 第2会場（幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A）
座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院輸血部）

SLS9 血友病治療におけるアンメットニーズと治療戦略
 藤井輝久（広島大学病院輸血部・血友病診療センター）

共催セミナー 10 TACOの発生機序と最近の動向 〈共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社〉
 5月12日（金）12：10～13：10 第3会場（幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール B）
座長：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院輸血部）

SLS10-1 TACOの発生機序の実験結果
 飯島毅彦
 （昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科部門）

SLS10-2 最近の TACO の発生動向と診断基準の変更

岡崎 仁
(東京大学医学部附属病院輸血部)

共催セミナー 11

〈共催：富士フィルム和光純薬株式会社〉

5月12日(金) 12:10~13:10 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)

座長：森山 昌彦(東京都立墨東病院検査科)

SLS11 ABO 血液型検査の基礎と追加検査について

日高陽子(東邦大学医療センター大森病院輸血部)

共催セミナー 12 自己フィブリン糊～期待と展望～

〈共催：旭化成メディカル株式会社〉

5月12日(金) 12:10~13:10 第5会場(幕張メッセ国際会議場 3F 302)

座長：松本 雅則(奈良県立医科大学輸血部)

SLS12-1 自己フィブリン糊の成分分析と期待される臨床効果

牧野茂義
(東京都赤十字血液センター)

SLS12-2 整形外科領域で応用される自己フィブリン糊の可能性

井石智也
(兵庫医科大学整形外科学教室)

共催セミナー 13

〈共催：株式会社カイノス〉

5月12日(金) 12:10~13:10 第6会場(幕張メッセ国際会議場 3F 303)

座長：加藤 栄史(愛知医科大学輸血部・細胞治療センター)

SLS13 RBC reagents that use iPS cells - current status of the research and possibility of constant supply (iPS細胞を使用した赤血球試薬—研究の現状と安定供給の可能性)

Gregory Denomme (Director of Immunohematology and Transfusion Services, BloodCenter of Wisconsin)

共催セミナー 14

〈共催：CSL ベーリング株式会社〉

5月12日(金) 12:10~13:10 第7会場(幕張メッセ国際会議場 3F 304)

座長：押川 学(日本赤十字社武蔵野赤十字病院血液内科・輸血部)

SLS14 アルブミン製剤の活用を含めた肝硬変のマネジメント

黒崎雅之(日本赤十字社武蔵野赤十字病院消化器科)

共催セミナー 15 フォン・ヴィレブランド病

〈共催：武田薬品工業株式会社〉

5月13日(土) 12:10~13:10 第1会場(幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

座長：湯尻 俊昭(山口大学大学院医学系研究科病態検査学講座)

SLS15-1 VWD 診療のための基礎知識

天野景裕
(東京医科大学臨床検査医学分野)

SLS15-2 von Willebrand 病 実臨床と課題

白山理恵
(産業医科大学小児科学教室)

共催セミナー 16 〈共催：ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部〉
 5月13日(土) 12:10~13:10 第2会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA)
座長：藤原実名美(東北大学病院輸血・細胞治療部)

SLS16 CAR-T細胞療法におけるリンパ球採取の基礎知識—アフェレーシス担当者の目線から—
 平安山知子(九州大学病院遺伝子・細胞療法部)

共催セミナー 17 Patient Blood Management (PBM) を実践するために必要な貧血管理とは
〈共催：ゼリア新薬工業株式会社〉
 5月13日(土) 12:10~13:10 第3会場(幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB)
座長：川元 俊二(湘南厚木病院無輸血治療外科)

SLS17-1 基調講演
 川元俊二
 (湘南厚木病院無輸血治療外科)

SLS17-2 特別講演
 井上裕美
 (湘南鎌倉総合病院産婦人科)

共催セミナー 18 〈共催：バイエル薬品株式会社〉
 5月13日(土) 12:10~13:10 第4会場(幕張メッセ国際会議場 3F 301)
座長：藤井 輝久(広島大学病院輸血部/血友病診療センター)

SLS18 多様化する血友病患者と治療
 鈴木伸明(名古屋大学医学部附属病院輸血部)

共催セミナー 19 造血細胞移植後の合併症管理 〈共催：JCRファーマ株式会社〉
 5月13日(土) 12:10~13:10 第5会場(幕張メッセ国際会議場 3F 302)
座長：加藤 元博(東京大学医学部附属病院小児科)

SLS19-1 造血細胞移植後の合併症管理～細菌・ウイルス感染症を中心に～
 山崎理絵
 (慶應義塾大学医学部輸血細胞療法センター)

SLS19-2 造血細胞移植後の合併症管理～真菌感染症を中心に～
 森 毅彦
 (東京医科歯科大学医学部血液内科)

共催セミナー 20 〈共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社〉
 5月13日(土) 12:10~13:10 第6会場(幕張メッセ国際会議場 3F 303)
座長：長村登紀子(東京大学医学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)

SLS20 CAR-T療法の経験とより良い治療成績への取り組み
 安藤 純(順天堂大学大学院医学研究科細胞療法・輸血学)

共催セミナー 21

〈共催：アレクシオンファーマ合同会社〉

5月13日（土）12：10～13：10 第7会場（幕張メッセ国際会議場 3F 304）

座長：臼杵 憲祐（NTT 東日本関東病院血液内科）

SLS21 PNH 診断・治療 見逃さないために

岡田昌也（関西医科大学内科学第一講座）

共催モーニングセミナー

共催モーニングセミナー

〈共催：株式会社イムコア〉

5月12日（金）8：00～9：00 第3会場（幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB）

座長：安田 広康（福島県立総合衛生学院教務部）

SMS 『高頻度抗原 KANNO に対する同種抗体の血清学的性状と臨床的意義』～37番目の新たな血液型発見～

大戸 齊（福島県立医科大学総括副学長）